利根中央病院



第30号 2012年5月号

企画発行 利根中央病院地域連携室 〒378-0053 群馬県沼田市東原新町1855-1 電話 0278-22-4325(直通) FAX 0278-22-4393 URL http://www.tonehoken.or.jp/ E-Mail master@tonehoken.or.jp

理念と方針

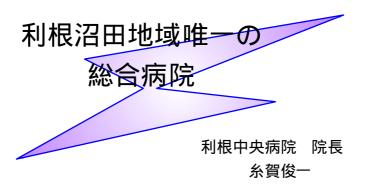
理念 安心と安全 参加と協同 患者中心のチーム医療

方針 救急体制の充実、いつも安全確認 絶やさぬ笑顔

診療情報提供と共に作る診療計画 広げよう人と人との結びつき すすめよう健康づくりまちづくり









利根中央病院は「利根沼田の地域医療を守る」を目標にして、現在まで地域唯一の総合病院として医療活動を続けてきました。

- ○救急体制の充実、いつも安全確認、
- ○絶やさぬ笑顔。診療情報提供と、共につくる診療計画。
- ○広げよう人と人との結びつき、すすめよう健康づくり・まちづくり

現在、これらを利根中央病院医療方針として掲げ、利根沼田地域の中核病院として医療改善に取り組んでいます。

今後、国が目指す2025年地域包括ケアに対応した医療構想を具体化し、組合員と共に疾病予防と治療、健康管理運動の推進を進め、 更なる病院機能の改善、向上をめざし、チーム医療の前進、救急医療の充実、地域に貢献できる総合内科医の養成、研修医の育成等積極的に進めて行きます。

WHOが推進しているHPH(健康増進活動拠点病院)をめざし、 無料低額診療事業を開始する予定です。これらの課題を着実に実行 し、行政や地域の医療施設と連携を強化しながら、地域医療を守っ ていく所存です。

本年は新病院建設に向けて歩み始める年になります。地域の方々と力を合わせ、病院建設を軌道にのせ、「一人になっても、認知症になっても、ガンになっても安心して暮らせる」地域づくりを進めて行きたいと思います。



慢性腎臓病 教育入院のご紹介



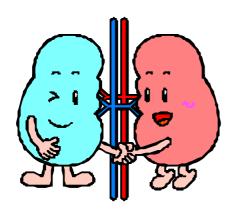
利根中央病院 腎臓内科医師 青木剛

平成24年4月より運用開始した「慢性腎臓病教育入院」についてご案内させていただきます。

慢性腎臓病対策の必要性は透析患者数の減少、心血管疾患の減少の観点から緊急の課題となっていますが、また慢性腎臓病の治療が可能になってきたことも慢性腎臓病が注目されるようになった大きな理由です。平成19年日本腎臓学会より、かかりつけ医と腎臓専門医の連携を深めて病診連携を行うためのツールとして「CKD診療ガイド」が発行され、このガイドラインに沿った治療と病診連携により、今後の透析導入患者数を減少させることに目標が置かれています。

このような時代背景から、「慢性腎臓病教育入院」を導入する運びとなりました。慢性腎臓病ならびに合併症の評価、各専門職からの指導を金曜日から月曜日までの3泊4日入院で行います。

eGFR 50ml/min/1.73㎡未満の慢性腎臓病患者様でご希望される場合は、当院の地域連携室を通じて外来予約をしていただきたいと思います。なお、eGFR 50ml/min/1.73㎡以上で蛋白尿、血尿が陽性の場合は、必要に応じて腎生検を施行することで診断確定を行い、より適切な治療をおこないますので、こちらも当院地域連携室を通じて、腎臓外来にご紹介いただければ幸いです。



もの忘れ外来 開設のご案内

利根中央病院 神経内科医師 橋本由紀子

平成24年4月から、毎週月曜日の午前中に、もの忘れ外来を開設いたしました。今まではもの忘れを主訴に来院された方が精神科・脳外科・内科など、いろいろな科を受診され、対応や治療方針も様々でした。それをもの忘れ外来という一つの外来に統一することで患者さんにとっては受診しやすく、医師にとっても紹介がスムーズに行えるというメリットがあります。

また、神経内科外来から独立することで、問診や画像の説明などに時間をかけることができ、十分な診察が可能になると思います。

もの忘れの原因には、アルツハイマー型認知症・脳血管性認知症の他に特発性正常圧水頭症・前頭側頭型認知症・レビー小体型認知症などがあり、それぞれに症状や画像所見の特徴があり治療も異なります。中には認知症と思って受診したら慢性硬膜下血腫だったりうつ病だったりすることもあります。もの忘れ外来は一時間に4人、完全予約制で始めましたので、これらの疾患をゆとりを持って鑑別出来ると思います。具体的には受診者全員に長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)、脳MRIを施行し、問診・神経所見などを総合して判断していきます。

また、認知症の場合治療以外に介護が重要となってきます。介護者との相談や介護サービスの利用についても適宜検討していきたいと思いますので、よろしくおねがいいたします。

外来日:毎週月曜日 AM9:00~11:30 完全予約制です。 予約方法:他院・施設からの場合は、地域連携室を通して予約して 下さい。



2012年度 新展区部紹介

「よろしくお願いします」

小児科 落合由加利

4月より利根中央病院に赴任いたしました。明るく優しいスタッフの方々に支えられ、病院にも慣れてきたように思っております。

地域の子どもがより良い生活を送れるよう努めてまいる所存です。どうぞよろ しくお願いいたします。

「今後も、よろしくお願いします」

外科 関原正夫

今年度より外来担当日が変更になりましたが、今まで同様ご相談下さい。また、 救急外来の責任者も兼任しています。

「はじめまして」

外科 髙田考大

本年度よりこちらに勤務することになりました。皆様の健康に役立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

「本年度より赴任しました」

外科 岡添友洋

地域に根ざした医療を心掛け、少しでもお役に立てられればと思っています。 よろしくお願い致します。

「よろしくお願いします」

整形外科 野仲聡志

この度、利根中央病院に赴任してまいりました『野仲聡志』と申します。まだ、 若輩者ではありますが、何事にも全力で取り組んでいきたいと思います。気軽に 何でもご相談下さい。

「地域医療に貢献します」

泌尿器科 大木一成

座右の銘は、"花びらは散る。花は散らない"です。小さな花でも残せれば幸いです。宜しくお願い致します。

「よろしく、お願い致します」

眼科 鈴木康太

4月より利根中央病院赴任となりました、鈴木康太と申します。昨年は非常勤で隔週末に勤務しておりましたが、今年度より常勤医として従事する事になりました。少しでも地域医療に貢献できるよう日々の診療に努めたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

「はじめまして」

産婦人科 牛久 妙

4月より赴任となりました、産婦人科の牛久です。利根中央病院の産婦人科外来を診ておりますと、子宮筋腫や骨粗鬆症といった一般的疾患に加えて、合併症のある悪性疾患の患者様や、高血圧、糖尿病といったハイリスク妊娠の方も少なくないことに気付かされます。総合病院の産婦人科として地域の皆様のお役に立てるように尽力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

「よろしくお願いいたします」

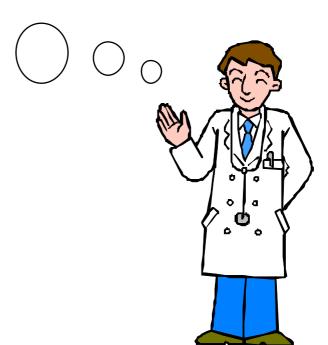
産婦人科 笠原慶充

4月より利根中央病院へ赴任してきました産婦人科の笠原です。太田市生まれ、群馬大学卒業で、大学病院や県内の関連病院に勤務していました。今回、ご縁があって利根中央病院で働かせていただくこととなりました。利根沼田地区を含め、北毛の周産期医療や婦人科診療に大きく貢献できるよう皆さんのお力をお借りしつつ、一緒に頑張っていけたらと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

地域医療に貢献できるよう精一杯がんばります。

よろしくお願い致します。

不安なことや病状について 心配なことなどありましたら 気軽にご相談ください。



研修医紹介

「よろしくお願いいたします」

叢 岳

4月から利根中央病院にて研修させていただきます叢 岳(ツオン イエ)と申します。

社会人としても同様に1年目なので、地域の方々との触れ合いが多い利根中央病院での研修を通して少しでも早く医師として、また社会人として恥ずかしくないようふるまえるよう努力したいと考えています。至らない点多々あるかと存じますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

「末永く よろしくお願いします」

氏家 紘平

今年の四月より利根中央病院で研修医としてお世話になっております。研修はまだまだ始まったばかりで、諸先生方やスタッフの方々、そして地域の患者様には毎日新しいことを教えていただいております。

私の生まれ育ったこの利根沼田の力に少しでもなれるよう、これからも精進してまいります。まずは研修の2年間、よろしくお願いいたします。



「はじめまして」

高山真祐子



四月から初期研修医として利根中央病院で働いています。出身は高崎ですが、父の実家が沼田にあるため、よくこちらには遊びに来ていました。研修医として、先輩医師や看護師さんと共に利根沼田地域の方々のお役にたてるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

THE STANGERS



ガーデニングブームにのり、地域連携室も小さな花壇を造り ました

1㎡程の小さな所ですが、夏にはグリーンカーテンを計画しています。来院した患者さまにも楽しんで頂きたいと思います。



みごとに咲いたチューリップ。夏にはゴーヤが日除けになります